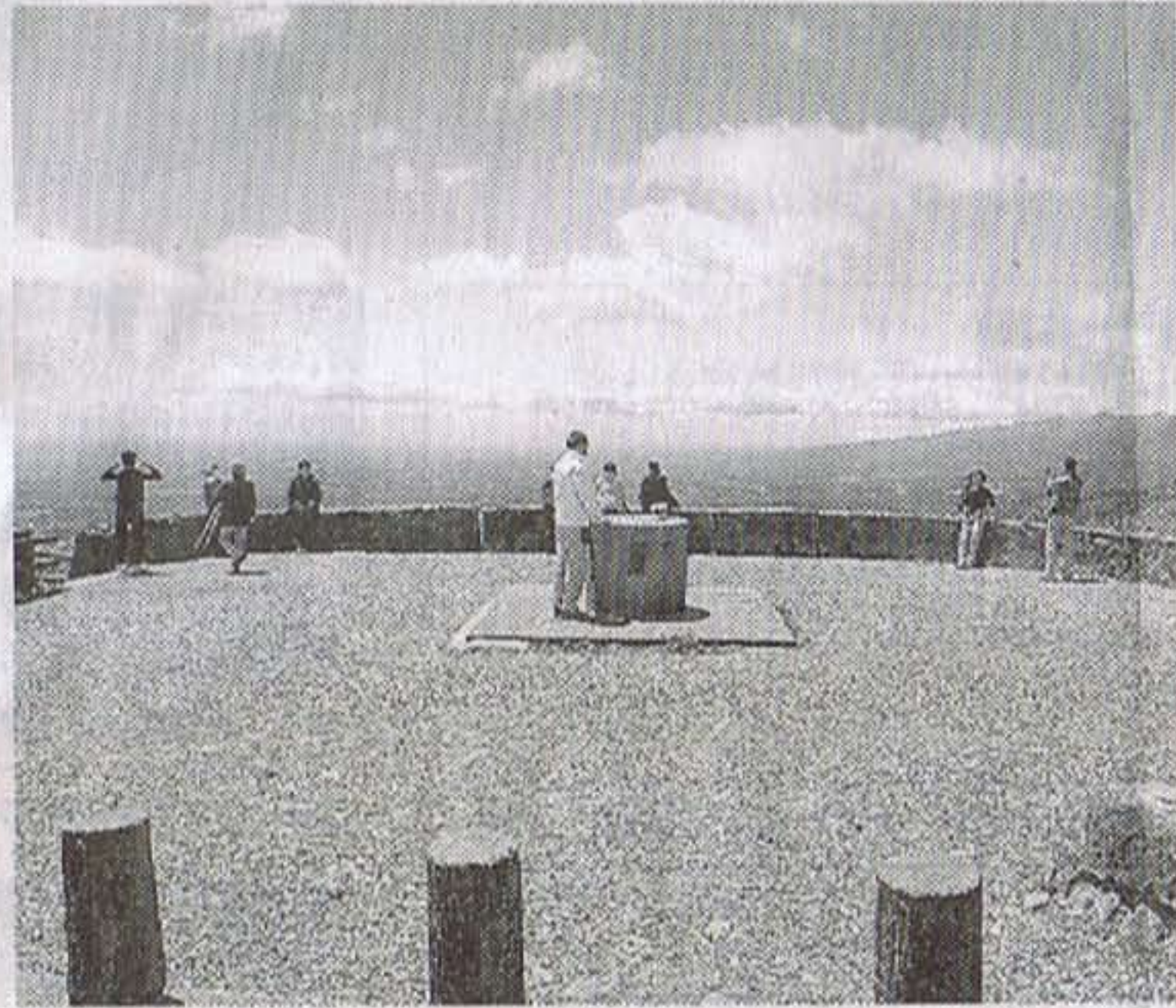


# 那須高原展望台「恋人の聖地」に



愛を告白するなら那須でどうぞ——。那須岳の中腹、那須町湯本の「那須高原展望台」＝写真、那須観光協会提供＝が、NPO法人地域活性化支援センター（事務局・静岡市）の「恋人の聖地」に選定された。県内で選定されたのは初めて。1日、東京都港区の六本木ヒルズ展望台で開かれる発表会で、銘板（プレート）が贈られる。

高久勝町長が31日の記者会見で発表した。展望台は殺生石から県道那須高原線を2.3キロほど上がったところ。天気がよければ那須温泉街や関東平野、筑波山などが見える。

選定は、同NPO法人が「少子化対策

県内初選定  
さきよろ  
銘板贈呈

と地域の活性化への貢献」をテーマに、2006年から展開している企画。すでに96カ所が選定され、今回は「那須高原展望台」を含め7カ所が選ばれた。那須観光協会が申請していた。

那須では、リゾートホテルなどで結婚式を挙げるカップルも多く、任意団体のブライダル協会も組織されている。高久町長は「（恋人の聖地としての）話題を提供することによって新たな観光客を誘致。那須のPR、魅力の発信に役立てていきたい」と期待。今後は、観光協会と連携し、銘板やモニュメントを設けるなどして、新たな観光スポットにしたい考えだ。